令和7年度 江戸川区立中小岩小学校 道徳教育全体計画

【地域の実情/学校の実情/の実態/教師の願い/保護者の願い】

- ・見守り隊等の温かい支援体制が整っている。
- ・開校82年の伝統校であり、特別支援学級がある。
- ・明るく素直な児童が多い。
- ・豊かなコミュニケーション能力を育てたい。
- ・自他を大切に思いやる子を育てたい。
- ・心身共に健康で、確かな学力を身に付けてほしい。

【法的根拠】
日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

学校の教育目標
◎思いやりのある子
○よく考える子
○たくましい子

学校の道徳教育の重点目標

- ・人権尊重の精神と生命に対する畏敬の念を培う。
- ・豊かな心を育み、正しい道徳的判断力を養う。
- ・よりよい集団や社会を形成していこうとする公共の精神を尊ぶ心を育てる。

各学年の指導の重点		
第1学年及び2学年 ・基本的な生活習慣 ・きまりやルール、善悪の判断	第3学年及び4学年 ・集団や社会のきまりの遵守 ・協力し、助け合う態度	第5学年及び6学年 ・法やきまりの理解 ・相手の立場を理解し、寛容な態度 ・国家社会の一員としての自覚

各教科

国語 ・日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高める。 ・思考力や想像力を養うこと及び言語感覚を豊かにする。
社会 ・伝統と文化を尊重し、地域社会に対する誇りと愛情を育てる。 ・人権尊重、責任感、公正さなどを養う。
算数 ・見通しをもち、筋道を立てて考え、表現する能力を育てる。 ・工夫して生活や学習する態度を育てる。
理科 ・生命を尊重し、自然環境を大切にす。 ・問題解決能力を高め、科学的な見方や考え方を養う。
生活 ・自然に親しみ、せいめいを大切にす態度を育てる。 ・自分自身について考え、生活習慣や社会ルールの基礎を養う。
音楽 音楽を通して、活動の楽しさや美しいもの、崇高なものを尊重する心を育て、豊かな情操を培う。・伝統や文化・自然や四季の美しさ等を感じる豊かな情操を養う。
図画工作 ・作品作りを通して感性を育み、豊かな情操を培う。創造することの価値に気づき、創造性を大切にす態度を養う。
家庭 ・家庭生活を大切にす態度を養う。また、生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直す。
体育 ・粘り強くやり遂げる、きまりを守る、集団に参加し協力する、といった態度を養う。また、生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直す。

特別の教科 道徳

各学年の重点内容項目

1年:A節度、節制 B親切、思いやり
Cよりよい学校生活、集団生活の充実
D生命の尊さ

2年:B親切、思いやり B友情、信頼
C規則の尊重 D生命の尊さ

3年:A希望と勇気、努力と強い意志
B親切、思いやり C規則の尊重
D生命の尊さ

4年:A個性の伸長 B友情、信頼
D生命の尊さ

5年:A正直、誠実 B親切、思いやり
C勤労、公共の精神 D生命の尊さ

6年:A個性の伸長 B親切、思いやり
A善悪の判断、自律、自由と責任
D生命の尊さ

みどり学級:B親切、思いやり、B友情、

指導方針
・児童が道徳的価値を自覚を深め、自己の中に形成された道徳的価値観を基盤として、自己の生き方について考え、深めていく指導に努める。

指導の工夫
・ねらいを効果的に達成するために、多面的・多角的に考える指導方法を工夫し、活用していく。(資料提示、発問、話し合い、板書、ワークシートの活用)
・管理職や他の教師との協力やゲストティチャーを活用し、授業の充実を図る。

外国語活動・外国語科

・言語や文化について体験的に理解を深め、日本人としての自覚をもって世界の人々との親善に努める。

読書科

・読書を通じた探究的な学習を通して自己の考えや生き方を捉え、豊かな感性や想像力を育む。

総合的な学習の時間

・現代社会の課題等に取り組む中で、自己の生き方を考える。
・主体的に判断し、根気強く考え、解決しようとする力を育てる。

特別活動

学級活動
互いのよさや可能性を發揮しながら、他者と協力しようとする自主的・実践的な態度を育てる。

児童会活動
集団の一員として、よりよい学校生活作りに参画できる自主性や社会性を養う。

クラブ活動
共通の興味・関心を追求した活動ができるように、異年齢の児童で協力する態度を育成する。

学校行事
集団におけるよりよい人間関係を築き、学校生活の充実を目指す自主的・実践的な態度を育てる。

補充・深化・統合

補充・深化・統合

《生活指導》

- ・基本的生活習慣の定着
- ・あいさつ運動

《環境整備》

- ・言語環境の整備
- ・居心地の良い学級、学校づくり

《家庭・地域との連携》

- ・道徳授業地区公開講座
- ・見守り隊に対する感謝

《推進体制》

- ・道徳教育推進教諭を中心とした道徳部で心の教育推進